

# サークルカッター工法

## 【製品概要】

鉄蓋周囲を円形で舗装版切断する方法

県  
活  
用  
方  
針

従来品より機能が優る「やまぐち発新製品」

## 【優れた機能が発揮できる工事現場】

マンホール等の補修で、以下の条件のいずれかに合致する箇所。ただし、現場条件等により円形切断できない箇所は除く。なお、円形切断直径の適用範囲は、 $\phi 650\text{mm}$ ～ $\phi 2000\text{mm}$ とする。

- 工事に伴い、交通規制が生じ、早期解放の必要がある場合
- 工事周辺に宅地等があり、騒音・振動への配慮が必要な場合



## ◎サークルカッター工法の特徴

### 1 マルチ小型乾式カッター機械

- 円形・長円形・直線切断 ●舗装切断粉塵のリサイクル
- 軽量(人力で積み降ろし可能)

環境

### 2 内水氾濫対策 高強度アンカー

- 下水の噴き上げに対応した高強度
- 接着剤の硬化を待たずに交通解放

安全

### 3 狭小部転圧機械

- 狭小部の路盤材が十分に締め固められる
- ※無収縮モルタルでなく安価な転圧系路盤材が使える

安価

## <山口県内採用事例>

佐波川第2期工業用水道事業 浜方地区マンホール修繕工事



# 【製造者】株式会社 魚谷工作所

## サークルカッター工法について

サークルカッター工法、マルチ舗装カッター機械「マルークカッター」を用いて、円形鉄蓋・角形鉄蓋取替を円形仕上げ・長円形仕上げにローコスト・スピーディーに行う工法です。

### 【マルークカッター】

道路上のほとんどの鉄蓋周囲を適正サイズで切断できますからサークルカッター工法適用範囲は非常に広くなります。

### 【安全面での特徴】

下水道の内水氾濫対策として下柵への高強度接着系アンカーの使用を標準施工としています。

### 【コスト面での特徴】

軽交通・中交通の場合、狭小部転圧機械「マルークTEN」を使用することで狭小部の路盤材転圧ができ、従来の円形工法の無収縮モルタル路盤仕上げに比べ格段に安価に道路復旧できます。

## 施工の流れ

